

広報

2025

10

毎月1日発行

読みもの面

いちはら

特集

部活が 新時代へ突入

部活動の地域移行——



あなたとつながる広報誌

部活動、どう変わった？

ちはら台南ソフトボールクラブ 指導者
戸田小学校 伊藤先生

指導するだけでなく、好きなスポーツで自分も体を動かして楽しいなど、地域の一員として子どもたちと一緒に楽しむことができます。一生懸命に取り組む子どもたちという元気ももらえます！



平日は小学校の先生
休日は中学校で指導

ちはら台南ソフトボールクラブ 生徒



休日は外部から
指導者が来てくれる

普段教われない人に教われて新しい発見があったり、「こころまくなったね！」とか成長したところを教えてくれたり、来てもらえてありがたいです。

八幡・菊間ソフトボールクラブ 生徒

普段はあまり年上の人と関わる機会が少ないけど、大学生との合同練習会で、構え方を教えてもらったり、みんなで練習できたりして楽しかったです。



合同練習会で
大学生から技術指導

ちはら台西ソフトボールクラブ 保護者

娘は小学1年生から野球をやっていましたが、所属チームでの活動が難しくなりソフトボールクラブに入りました。今では高校でも続けたいと思うくらいソフトボールを好きになり、娘を受け入れてくれたクラブの皆さんに感謝しています。地域移行の仕組みのおかげで、好きなスポーツを辞めずにすみ、救われました。



娘が通う学校に
ソフトボール部がないので
休日は他校の生徒と
クラブで活動



特集 部活が 新時代へ突入

令和8年度から休日の部活動は

地域でのクラブ活動へ 順次移行 問合先 スポーツ・文化振興課 ☎(26)4557

「部活が地域に移るって聞いたけど、大丈夫？」
そんな不安な声に伝えるため、

市原市独自の取り組みを通して、子どもたちが自ら選び、

笑顔で活動できる環境づくりを進めています。

地域の力で育まれる新時代の部活動――

不安を安心にきつと変えられる

市が目指す未来を、ちよつとのぞいてみませんか？

部活が地域に移る？
「部活動の地域移行」とは

これまで学校の教員が中心となつて学校主体で運営してきた部活動を、地域が主体となる「地域クラブ」に移行することを「部活動の地域移行（地域展開）」といいます。少子化や教員の働き方改革を背景に、全国で進められている取り組みです。

令和5年度からソフトボール部で先行して実施

市のモデル事業として、八幡中学校、菊間中学校、ちはら台南中学校、ちはら台西中学校のソフトボール部設置校4校の協力のもと、休日の部活動の地域移行を実施。平日は部活動、休日はクラブ活動として、安定したスポーツ環境を維持しながら活動することができています。

クラブ活動になったことで、顧問以外による指導や合同練習など、外部とのかかわりが柔軟に。今年度からは、市内の通っている中学校にソフトボール部がない女子生徒も、休日に活動

するクラブでソフトボールができる環境を整えています。

各分野のプロが集結し
知恵を絞る

地域に移行する新しい仕組みをつくるために、市や教育委員会だけではなく、大学教授、弁護士、スポーツドクター、管理栄養士、救急救命士、トレーナーなど、各分野の専門家が検討を重ね、来年度から休日の部活動をクラブ活動へ順次移行する仕組みが徐々に形になってきています。

スポーツ経験はあるのに、指導方法が分からないからといって何もしないのはもったいない!

「講義」×「実技」で現代の指導を学び 不安を安心に変えるベースプログラム

主な講義内容と強力な講師陣の熱い思いを紹介!

コーチング理論

- コーチングを学ぶ必要性
- ティーチングとコーチングの違い
- 威圧的な指導による弊害
- 指導方法に関する相談件数の実情
- 傾聴の重要性など

スポーツ医学

- 成長期特有のスポーツ障害(腰椎分離症、オスグッド病、疲労骨折など)
- 柔軟性の獲得
- オーバーユース(→練習しすぎない)
- 脳震盪・熱中症のリスクなど

トレーニング科学

- 発育発達に伴うリスク
- 過度なトレーニングの危険性
- 予防のためのコンディショニング
- ウォームアップ・クールダウンの重要性など

スポーツ法務に精通

石垣祐一さん

PROFILE

虎ノ門法律経済事務所
市原支店 代表弁護士

ラグビー日本代表の チームドクターを経験

守屋拓朗さん

PROFILE

千葉労災病院スポーツ医学
センター長、日本スポーツ協
会公認スポーツドクター

プロ野球チームの トレーナー経験あり

西山朋さん

PROFILE

帝京平成大学 健康医療スポ
ーツ学部 医療スポーツ学科
トレーナー・スポーツコース 講師

今まで教員の指導力に頼ってきた学校部活動ですが、これからは地域で子ども世代のスポーツ環境を守っていく必要があります。子どもたちが安心してスポーツを楽しめる環境を作るには、私たち大人側が、競技志向や目標の高さとは関係なく、適切なコミュニケーション方法を学ぶことが必要不可欠です。研修を通じて、「話を聞く態度」の重要性を体験していただき、市内全てのクラブが、子どもたちにとって、生き生きと活動できる場になることを期待しています。

「新しい『当たり前』を創り出す!」「子どものスポーツ機会を守り創り出す」。このミッション・ビジョンに共感し、スポーツと医療をつなぎサポートする役割を担わせていただいています。スポーツによるけがや事故を予防し、子どもたちや関わる皆さまが安心して活動できる環境構築を進めます。参加する全員が健全にスポーツを楽しみ、それが、明るく安心して暮らすことができるまちづくりにつながり、人が集まる市原市になることも期待しています。

成長期は、身長や体重が急激に増加し、性差が明確になってくるなど、体に大きな変化がみられる時期です。子どもは大人のミニチュアではありません。その身体的な変化に合わせた適切なトレーニングを行うことが、けがの予防につながります。SNSの普及で情報が氾濫する中、正しいトレーニングの方法を理解し実践することが、子どもたちのスポーツライフの礎になり、かつ、未来につながると考えます。

ベースプログラム講習会 次回開催は11月末を予定

8/3 Report!

実際に参加して



布施さん(八幡・菊間ソフトボールクラブ 指導者)

実技のトレーニング科学の講義で、普段なかなか学べない専門的なけが予防法の説明があるなど、そのまま指導に生かせる点も多く、他の人にも受講を勧めたいと思いました。

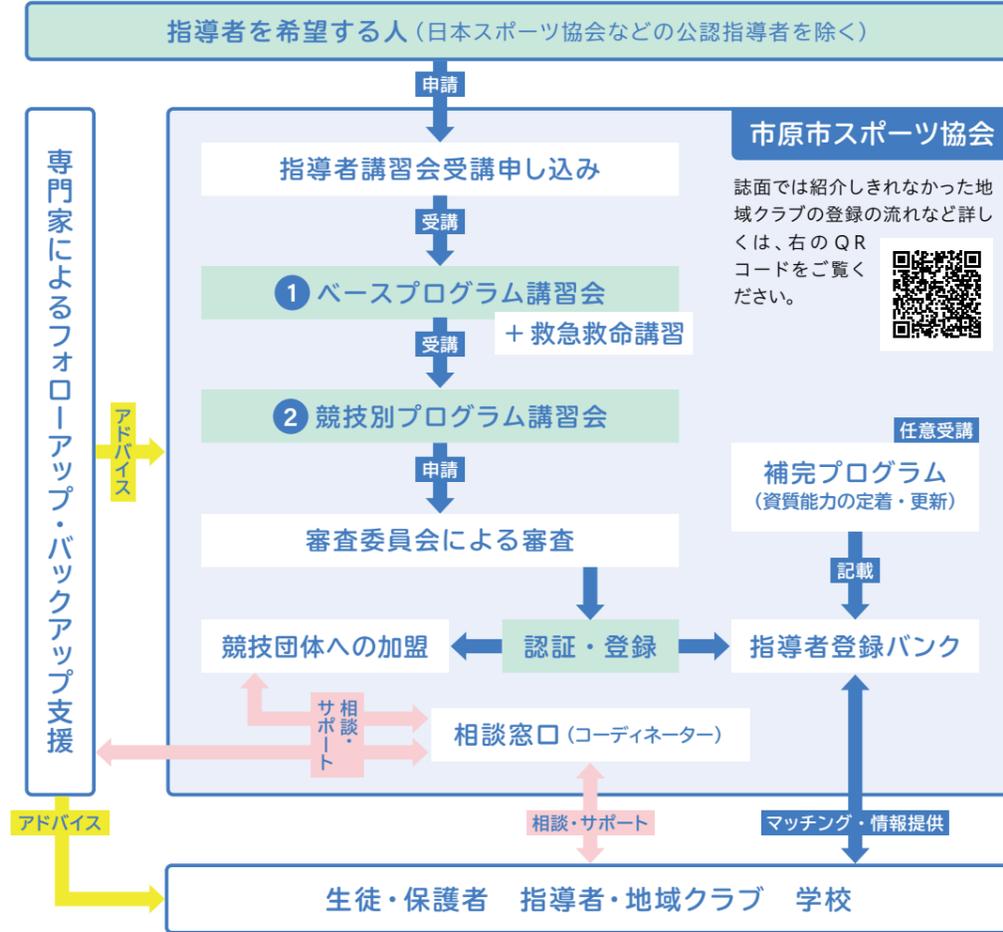


松原さん(陸上クラブ コーチ)

小さいときから陸上競技をやっていましたが、指導方法を専門的に学んではないので、総合的に学べればと思い参加しました。コーチングや科学的に説明いただいたトレーニングなど本当にためになりました。



「市独自の指導者育成プログラム」指導者登録の流れ



子どもが自分の意思で好きな種目を選び、地域の中で子どもたちの活動を支える人が育ち、次の世代へ受け継がれていく「市原モデル」。多くの人に「支え手」として関わっていただけるように市独自の指導者育成プログラムを作成しました。今まさに市が取り組んでいることを紹介します。

市独自の2つのプログラム

① ベースプログラム
全てのスポーツ指導者に共通して求められる必要最低限の資質・能力を習得するための基礎講座。スポーツと健康・栄養・医学・救急処置・トレーニング理論などを学びます。

② 競技別プログラム
各競技の特性に応じた専門的な指導力や実践力を養う講座。技術指導や子ども理解などを学びます。今年度は剣道、バレーボール、ソフトボール、ソフトテニス、バスケ、バドミントン、サッカー、陸上の7種目で実施予定。

認証登録制度・登録バンク
2つのプログラムを受講し、審査委員会の審査後、認証・登録され、登録バンクに指導者の情報が掲載されます。今後は登録された指導者が市スポーツ協会認証の地域クラブで指導を行うこととなります。また、生徒や保護者が、どの指導者がどんな補完プログラムを受けているかなどの情報を登録バンク上で見ることができるようになり、地域クラブとのマッチングなどに活用できます。

相談窓口・支援体制
生徒・保護者のために、専門家であるコーディネーターが対面・電話・オンラインで対応する相談窓口を設置するほか、医師や弁護士などからのサポート支援体制もあわせて整備します。また、地域クラブの設立準備から登録審査、指導者とのマッチングといった伴走支援も行っています。

市原モデル

子どもたちが指導者の不安を一掃する!

市原モデルの未来

生徒編

今後、市原モデルが整備され、いろいろな種目の地域クラブが充実してきたとしたら、どんな未来が待っているのか——市原市が目指す地域移行の未来を「生徒編」と「支え手編」として紹介します。
※令和8年度から休日の部活動が地域クラブへ順次移行します。平日の部活動は継続します。

部活動

学校にある種目から選ぶ

地域クラブ

学校の垣根を越えて自由に選べる
今までの部活動にはなかった種目を選べる

週末

平日と週末で種目を変える

平日 ONLY

平日だけ週末だけ

複数種目も選べる

サッカー
+バスケットボール
+ソフトテニス

スポーツ種目にこだわらず選べる

たとえば、市原市ならではの…

チバニアンから学ぶ地学

野球
+吹奏楽

たとえば、市原市ならではの…

チバニアンから学ぶ地学

アート

歴史・文学

自分のレベルで楽しめる

ゆる～

勝ち負けにこだわらず
楽しく活動したい

自分のレベルで楽しめる

ガチ!

トップを目指して
猛練習したい



**「市原モデル」推進の要！
スポーツ大好きおじさん**

馬場 宏輝さん

PROFILE
帝京平成大学 健康医療スポーツ学部
医療スポーツ学科 体育・スポーツ経営学研究室 教授

「市原市部活動の地域移行に係る検討会議」では会長を務め、「スポーツ指導者育成プログラム等作成部会」では部会長として、多様な専門家を束ねながら、指導者の育成、地域クラブの整備、安全なスポーツ環境づくりを推進



市原市長
小出讓治

「市長のお出かけインタビュー」と題して、市長が帝京平成大学を訪問！
「部活動の地域移行」は、「選べる・続けられる」新しい活動スタイルに生まれ変わるチャンス。市原市が目指す「市原モデル」の現在地とこれから、馬場教授と市長が語り合いました。

地域移行はチャンス

市長 まず、先生のスポーツとの関わりを教えてください。

馬場 実は、かけっこが遅くてスポーツは苦手でした。「巨人の星」世代で野球部を希望しましたが、入部テストで落選。転機は担任に勧められた水泳です。屋外プールしかない環境でしたが、工夫しながら練習し、そこそこの成績を残せました。

市長 スポーツが苦手だったとは意外です（笑）。大学教授という道に進んだきっかけは？

馬場 水泳では一流になれず、「なぜ速くなれないのか？」と疑問を解消したく体育大学へ。就職後、仕事で大学の先生方と

関わる中で、研究や教育に楽しそうに取り組む姿を見て「自分も専門性を生かしたい」と思い、今の道を志しました。

市長 では本題に。「部活動の地域移行」について、背景を教えてください。

馬場 大きく2つ。教員の働き方改革と少子化による生徒数減少です。やりたい競技が選べない、チームが組めない状況が増えていきます。「地域移行でスポーツの機会が減るのでは？」という不安な声も耳にしますが、私は逆に「子どもたちが自由にスポーツを楽しめる時代が来た」と、スポーツ環境を再構築するチャンスと捉えています。

市長 理想とするスポーツの在り方はどのような形ですか？

馬場 スポーツは本来「自由に楽しむもの」。しかし、日本では「スポーツII競技」という認識が強くなりました。私は、気晴らしや娯楽も含めたスポーツ文化を楽しむことこそ本来の目的だと考えています。人生

スポーツの本質と目的

市長 「市原モデル」の構築へ、地域移行を検討する会議の会長としてどう進めたいですか？

馬場 まず誤解を解消したい。「地域移行II学校でスポーツをする機会がなくなる」ではありません。次に、指導者を地域で育てる体制と安心・安全の条件整備です。事故やトラブル時に個人責任を負わせないよう、弁護士・医師・専門家による支援体制も整えています。市原モデルは、スポーツの基盤づくり。

市原モデルの未来

支え手編

地域で育った 人材の循環

地域で育てられた子どもたちが、大人になって、今度は地域を支えていく…そんな人材が循環するまちを目指します。



ちはら台西ソフトボールクラブ 生徒

技術面をしっかりと教えてもらえて良かったです。副キャプテンを任せられ、キャッチャーのポジションとしてチーム全体のことやチームプレー、団結力の大切さも教えてもらったことも良かったです。

ちはら台西ソフトボールクラブ 指導者 ちはら台西中学校 西村先生

中・高・大学のソフトボール経験があるからこそ、実体験に基づいて伝えやすいことがいっぱいあります。ソフトボールの競技人口が減っている中で、高校でも何人が続けていきたいと思います。くれる生徒がいることは、地元に戻ってきて良かったなと思います。

地域の誰でも支え手に

地域クラブを支えるのは、種目の専門性を持った指導者だけではありません。経理が得意、調整が得意、ポスター・リーフレット作成が得意…関わり方は十人十色。皆さんの少しずつの力がたくさん必要です。



子どもたちが、上手・下手に関係なく、自分の意思で、自分のペースで楽しめる環境を守ることにしたいと思います。

切れ目のない環境が生む 支え手の循環

市長 この取り組みを続けるには「人材の確保」が重要ですね。

馬場 そのとおりです。地域クラブなら、技術指導だけでなく、運営のお手伝いや見守りなどさまざまな関わり方が可能です。ささいなことから多くの方に関わってもらいたい。中学のクラブから始め、10年後には幼少から大人・高齢者まで、世代を超えて参加できるクラブへと広げることを目指しています。切れ目のない環境で、子どもが育ち、大人になったとき次の支え手になる循環をつくりたい。これまでも中学・高校で途切れていたスポーツを、今回の地域移行でつなぎ直します。

好きから始め、 好きでいる優しい世界

馬場 私が伝えたいのは2つ。

子どもの笑顔は地域の希望

部活動の地域移行という新たな挑戦。その先にあるのは、子どもたちがやりたい活動を自ら選ぶことができ、笑顔で楽しめる未来。子どもの笑顔は地域を明るく照らします。そんな環境を、地域のみんなでつくり、守り、育てていく——それが私たち大人の使命ではないでしょうか。



写真は、中学校総合体育大会ソフトボール競技の激闘の様子
大会の最後は、3チームのみんで敵味方関係なく、「ソフトボールが大好きな仲間」になって笑顔でお互いの健闘を称えました

対談動画を特別配信!



2人が登壇する部活動の地域移行のシンポジウムを開催します。詳しくは、生活情報面6ページをご覧ください。



ICHIHARA+
あしたの暮らしにプラスα

「スポーツを守ること」と「豊かなスポーツライフの実現」です。人それぞれの形で、誰もがスポーツを楽しめる——そんな環境をつくっていききたい。他では「無理だ」と言われた提案も、市原市では市長をはじめ、職員皆さん、学校関係者、スポーツ協会、競技団体、PTA、そして各分野の専門家の皆さんが一丸となって取り組んでいきます。これは他にない強みです。

市長 子どもが「好きから始め、好きでいつづけられる」ことが、私の望むスポーツ環境です。今回の地域移行は、その在り方を考え直す最大のチャンス。スポーツを軸に、健康で笑顔あふれるいちらはらをつくりたい。

みんなであつかんだ カレーパンの頂点

カレーパングランプリ®2025 グランドチャンピオン
有限会社 クロワッサン代表取締役社長

はしづめ けんすけ
橋爪 謙典さん

この街

あの人

この人

今年の7月に開催されたカレーパングランプリ®2025で初代グランプリチャンピオン(※)に輝いたパン屋「クロワッサン」。日本一のカレーパンを生み出した五井店で店長を務める橋爪さんは、自身が作るパンを通じて、お客さんに驚きや楽しさを伝えています。

※過去10回、延べ6000を超えるエントリーの中から歴代ナンバーワンのカレーパンを決めるコンテスト

両親の力になるために

両親がパン屋を営んでおり、幼い頃からパン作りが身近にあった橋爪さん。大学に進学し、音楽業界への就職を考えていた頃、当時の五井店の店長が、パンを配達中に交通事故で亡くなってしまいました。悲しむ両親の姿を見た橋爪さんは、自分の夢よりも

家族の力になることを選び、パン職人になることを決意します。

専門学校に通うことなくパン職人の世界に入った橋爪さんは、最初の2年間、叔父がいたクロワッサンの他店舗でパン作りを学びます。「まずは一緒に働くスタッフに認めてもらうため、誰よりも早く店に来て仕込みを行い、誰よりも遅くまで残り、多くの作業をこなすことを心掛けました」。その後、父親に五井店の店長を任せられます。「大型店舗ながら当時は赤字続き。店を立て直すため、自分にできることをがむしゃらに挑戦し続け、何とか3カ月目で黒字化を実現することができました」

しかし、店長を任されて5年がたった頃、もっと深く、パンの世界を知りたいと

爪さん。その思いを原動力に、よりおいしいパンを作り、職人としての自分を高めるために、コンテストという新たな舞台に挑みます。「数々のコンテストに挑戦するも、芸術性が重視される場では結果が出せませんでした。だからこそ、背伸びせず、日頃

お店で提供し、多くのお客さまに食べていただいているパンで勝負したいと思い、カレーパングランプリ®に応募しました」初めて参加したカレーパングランプリ®2023で、なんと東日本揚げカレーパン部門最高金賞を受賞。初めて結果が出たことで、少しずつ評価してもらえるようになってきたと感じたそうです。

「コンテストへの挑戦は、店の仲間たちの協力が欠かせませんでした。カレーパンの改良は、特に女性スタッフの感性を頼りに、何度も試作を重ね、全員で最高の味を追い求めました」。自分一人の力では作れなかった商品だったと当時を振り返ります。その後、商品の改良を重ね、今年開催の同グランプリに参加すると、見事初代グランプリチャンピオンに輝きました。「前回に続き、同部門で最高金賞を受賞しただけでなく、全国の有名店が並ぶ中、全体のグランプリチャンピオンにも選ばれたときは、自分はもちろん、家族やスタッフも驚きを隠せませんでした。翌日、常連さんたちから祝福の言葉が寄せられ、多くの人の支えで



温かい雰囲気店内には出来立てのパンが並び

喜びを生み出す輝ける仕事

お客さまを喜ばせることが何よりも楽しいという橋爪さん。「おいしさはもちろん、驚きと楽しさもお客さまに届けたい——そのために、探究心を持って新しいパン作りに挑み続けています」。これからはパン職人という職業のイメージについても、変えていきたいと言います。「パン屋は大変な仕事。でも、一つの道を本気で極めれば、日本全国はもちろん、世界を舞台に活躍できる可能性がある。そんな、誇りを持てるかっこいい仕事だということを、もっと多くのの人に知ってもらいたいんです。そのために、店の成長とともに、自分自身も常に挑戦を続け、進化していきたいです」と意気込みを語ってくれました。

いつもお店にあるパンで挑戦

パン職人として人に言える経歴があまりないことがコンプレックスだったという橋爪さん。このまま来たんだと実感でき、言葉にならないほどうれしかったです」

クロワッサンファクトリー 五井店



所在地 五井西4-3-21
営業時間 【月～金・祝日】午前8時～午後7時
【土・日】午前7時～午後7時
定休日 無休
駐車場 27台
問合先 ☎(22)2010





色紙を使った梵天(左)と出羽三山供養塚に立つ梵天(右)

梵天の意味するところ

— 出羽三山信仰の象徴 —

梵天とは

出羽三山信仰では、写真左のように紙を切つて束にし、高い棒や竿の先に取り付け、紐で結んだものを「梵天」と呼びます。市内各地では、信仰のためのグループである「講」とに、さまざまな色や形の梵天が作られています。

出羽三山信仰において「梵天」とは、依り代と呼ばれる神仏が降臨する媒体や目印、幣束と呼ばれる祈禱や儀式で使われる祭具などを意味します。山伏(修験道の行者)になる修行でも重要な呪具として位置づけられ、5メートルもの高さがある梵天が使われます。

梵天の使われ方

山形県にある出羽三山へ登拝する際は、行屋と呼ばれる場所に旅人の身代わりとなる梵天を立てており、かつては家族が無事を祈り、毎日水

や米を供えていました。

また、初めて出羽三山に登拝して行人になった人が授かる木札「腰梵天」を供養塚に納める梵天供養や、夏や冬の祈禱行事のほか、行人が亡くなった時にも作られます。

その他、集落の境に立てる魔除けの梵天や、豊作を祈願する6月の虫梵天、収穫に感謝する10月の御礼梵天が作られるなど、集落の行事にも出羽三山信仰が深く関わっていることがうかがえます。

10月11日(土)から始まる特別展では、出羽三山や市内各地に残る資料を展示するほか、11月23日(日・祝)には、「知られざる出羽三山信仰の世界」と題したイベントを開催します。市内各地の梵天が集まりますので、ぜひご覧ください。

特別展関連バスツアー

内容 市内の三山信仰足跡をたどる
日時 11月8日(土)午前8時30分〜午後4時30分
集合場所 市役所駐車場
人数・費用 抽選30人・無料
申込方法 10月18日(土)までに申込フォーム(下のQRコード)か博物館受付で申し込む。



PHOTO SELECTION



▲白山神社での撮影の様子

若者を中心に絶大な人気を誇るアーティストが市内で撮影!

バウンディ Vaundy「再会」

アニメ「光が死んだ夏」のオープニングに使用された、Vaundyの新曲「再会」のミュージックビデオの撮影に、市原市がフィルムコミッション事業の一環として協力しました。俳優の森山未來さんと窪塚愛流さんが、小湊鉄道飯給駅のすぐ近くにある白山神社や、観光名所の一つでもある高滝湖など、まるでアニメの舞台のような風景の中で撮影に臨みました。詳しいロケの様子、下のQRコードからぜひご覧ください!



▲ふわっとやさしい風が吹き抜けるテントでつくる

居心地が良く歩きたくなる空間づくりの実証実験

八幡宿駅東口エキチカチャレンジ

八幡宿駅東口ロータリーから五井駅方面線路沿いの道路で、キッチンカーなどの出店や、椅子とテーブルを設置し、市と一般社団法人むすびあい」の共催による、居心地の良い空間づくりの実証実験を行っています。普段は、通り過ぎるだけの空間に、子どもや学生、仕事帰りの人などさまざまな人が集まり、実際に利用した学生からは「こんな場所が欲しかった」という声も。11月までの原則火・水・木曜日午後3時30分〜8時30分で開催中です。



▲ボールをキープし相手チームを翻弄する伊サカ選手(写真中央)

市原市のブースも多数出展!

ホームタウン市原市デー

8月30日、ジェフユナイテッド市原・千葉の試合が、フクダ電子アリーナで行われ、ヴァンフォーレ甲府との試合は熱戦の末、2対1で勝利をおさめました。この日はホームタウン市原市デーということもあり、試合会場の周りには市原市主催のブースが多数出展。市内の魅力を伝え、イベントを盛り上げたブースの様子はジェフユナイテッド市原・千葉YouTube公式チャンネルで公開されています。ぜひご覧ください。



読みもの面はここまでです

生活情報面は反対側の表紙からご覧ください。



左のカメラマークがある記事は、『カタログポケット』で写真を公開しています。



Instagramでも
写真を公開中!
@ichihara-city



▶▶▶ 広報いちはらがリニューアル! 表も裏も両面表紙で読みやすく!

生活情報面目次

- ② 急病診療案内
- ③ 保健だより
- ④ 市原市からのお知らせ
- ⑫ weほーる通信
- ⑬ 公民館などのイベント情報
- ⑯ 今月号の「まんなか」
- ⑱ 行政情報



生活情報面 | P.16 今月号の「まんなか」

みんなをつなぐ民生委員・児童委員

読みものの目次

- 2 特集 部活動の地域移行
部活が新時代へ突入
- 6 市長対談 「市長のお出かけインタビュー」
帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 医療スポーツ学科
体育・スポーツ経営学研究室 教授 馬場 宏輝さん
- 10 この街あの人この人
「みんなでつかんだカレーパンの頂点」
- 12 l'Museum 通信
- 13 フォトセレクション



読みもの面 | P.10 この街あの人この人

(有)クロワッサン代表取締役社長 橋爪 謙典さん

市原市の人口・世帯数

※データは令和7年9月1日現在、()内前月比

人口 265,740人(-119人) **男性** 137,097人(-93人) **女性** 128,643人(-26人)
世帯数 132,999世帯(+19世帯) 転入870人・転出841人・出生113人・死亡261人/8月分

今月の納付

口座振替の申し込みはこちらから▶

市県民税 [3期] 国民健康保険料 [4期]
後期高齢者医療保険料 [4期] 介護保険料 [4期]



今月の市民課窓口の日曜開設日 5日、26日(午前8時30分～午後5時)

市原市役所

〒290-8501 市原市国分寺台中央 1-1-1
☎0436(22)1111(代表)

編集・発行

市原市役所企画部シティプロモーション推進課
☎0436(23)9821(直通) FAX0436(23)7701

広報いちはら 第1629号・令和7年(2025年)10月1日発行

✉citypromotion@city.ichihara.lg.jp

市原市の情報を発信中!

市原市の公式SNSアカウントやウェブサイトでは、さまざまな情報を発信中。詳しくは右のQRコードをチェック!



SDGs
未来都市
いちはら



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

UD FONT

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

急病診療案内

急病センター ☎(21)5771	内科・小児科	【月～土曜日】20:30～23:30 【日曜・祝日・年末年始】9:00～17:00、20:30～23:30		
	歯科	【土曜日】20:30～23:30 【日曜・祝日・年末年始】9:00～12:00		
夜間救急	【時間】23:30～翌日8:00 利用の際は下記テレホンガイドで確認してください。			
日曜・祝日 午前9時～午後5時	休日当番医	10/5 (日)	仁天堂医院(牛久)	内 ☎(92)0015
			若宮渡部医院(若宮)	内 ☎(43)0609
			大倉耳鼻咽喉科医院(五井中央東)	耳 ☎(21)4187
		10/12 (日)	加茂診療所(養老)	内 ☎(98)1177
			こいで脳神経外科クリニック(青柳)	外 ☎(21)2960
			あねさき林クリニック(姉崎東)	内 ☎(60)1666
		10/13 (月・祝)	おもて内科糖尿病クリニック(ちはら台東)	内 ☎(52)8011
			伊嶋整形外科(姉崎)	外 ☎(61)7660
			倉持泌尿器科クリニック(菊間)	内 ☎(40)8571
		10/19 (日)	永野病院(馬立)	内 ☎(95)3524
			高岡クリニック(姉崎西)	外 ☎(62)0036
			いちほら耳鼻咽喉科(うるいど南)	耳 ☎(76)8088
		10/26 (日)	徳政内科クリニック(五井中央東)	内 ☎(22)5500
			山越整形外科(西広)	外 ☎(25)1559
ストレスケアふるや心療クリニック(八幡)	内 ☎(41)6661			

事前に電話で症状を伝えた上で受診してください

軽症で緊急性のない方が夜間・休日に救急医療機関を受診すると、重症者への対応ができなくなります。重症・急病患者が安心して受診できるよう、協力をお願いします。受診すべきか迷うときは、下記の電話相談などをご利用ください。

いちほら健康・医療相談ダイヤル24

病気や健康不安、出産・育児、介護、医療機関情報などの各種相談に看護師や保健師、医師などが電話で答えます。

☎0120(36)2415 (24時間年中無休)
FAX 0120(923)446 (言語や聴覚に障がいのある方専用)

子ども急病電話相談

19:00～翌日8:00(毎日)

すぐ受診させた方がいいか迷ったときに、看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

☎#8000(プッシュ回線)
☎043(242)9939(プッシュ回線以外)

救急安心電話相談

【月～土曜日】18:00～翌日8:00

【日曜・祝日・年末年始】9:00～翌日8:00

病院に行くか、救急車を呼ぶか迷ったときに、看護師や医師が電話でアドバイスします。

☎#7119(プッシュ回線)
☎03(6810)1636(プッシュ回線以外)

内 = 内科系 外 = 外科系 耳 = 耳鼻科 眼 = 眼科
皮 = 皮膚科 婦 = 婦人科 産 = 産婦人科

自動音声でご案内
テレホンガイド ☎(22)0101

※医療機関は都合により変更になることがありますので、テレホンガイドや医師会ウェブサイト(右のQRコード)でも確認してください。薬などを使用している人は、受診時にその薬か薬の名称などが分かるものを持参してください。



問合先 地域医療対策室 ☎(26)4587

保健だより

予防接種を受けましょう



高齢者や基礎疾患のある人が感染すると重篤化する可能性が高いウイルスは、予防接種での対策が効果的です。
※下の表の定期接種対象者に該当しない人は任意（自費）接種になります。インフルエンザワクチンと新型コロナウイルスワクチンは同時接種が可能です。

高齢者の定期予防接種

	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
対象者	(1)65歳以上 (2)60歳から64歳の人で、心臓、腎臓、呼吸器に障がいがあるか、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり、身体障害者障害程度等級1級に相当する。	
実施期間	令和8年1月31日まで 期間中1人1回まで	令和8年3月31日まで 期間中1人1回まで
費用	1,500円	8,000円
	生活保護世帯と市県民税非課税世帯の人は、最新の介護保険料額が第1～第3段階の場合、決定通知書の写しを提出すると無料	
その他	実施場所など、詳しくは市ウェブサイト(下のQRコード)から確認してください。	
	インフルエンザ 	新型コロナウイルス感染症 

楽しい体験コーナーがいっぱい!

いちほら^{けんこう}健俤フェスタ

日時 10月12日(日)

午前10時～午後3時

会場 アリオ市原1階サンシャインコート

内容・費用 健康に関するさまざまな測定や体験、専門家との相談など・無料

申込方法 当日直接会場へ

その他 測定などは人数制限あり。クイズラリー参加で先着100人にすてきなプレゼント!



市ウェブサイト

いちほら健活フェア2025

健康ボランティア・いちほら健康大使の活動を紹介。いちほらの良さを生かした健康づくりについて知りましょう。

日時 10月29日(水)午後1時30分～3時30分

会場 市民会館会議室棟4階

内容 いちほら健康大使の活動報告・交流会、健康演劇、健口体操など

参加方法 当日直接会場へ



市ウェブサイト

健康・食事相談



(1)健康相談

日時 11月14日(金)午前9時30分～11時30分

(2)食事相談

日時 11月5日(水)、20日(木)

午前9時30分～午後3時30分

(1)・(2)共通事項

会場 保健センター、健康相談はアネッサかなのはな館でも開催。詳しくはお問い合わせください。

費用 無料

申込方法 相談希望日の3日前までに電話か申込フォーム(右のQRコード)から申し込む。

その他 電話、Zoomでのオンライン相談も可能



(1)



(2)

申込・問合せ 保健センター(〒290-8502・更級5-1-27) ☎(23)1187

施設の名前 weぼー:いちほら子ども未来館/アネッサ:姉崎保健福祉センター/ゼットエーホールパーク:臨海球場/いちほらくオードの森:市民の森
サンハート:三和保健福祉センター/なのはな館:南部保健福祉センター/ゼットエーオリブスタジアム:臨海競技場/ゼットエー 武道場:中央武道館
スケートコート オリブランド:スケートパーク/オリジナルメーカー 海づり公園:海づり施設/ウエルコミ:ウエルシア・コミュニケーションセンターいちほら

市役所への郵送 郵便番号(〒290-8501)と宛名(市原市役所・担当課名)が届きます(住所不要)。
電話番号のうち表示のない市外局番:0436
凡例 □eメールアドレス ㊦ウェブサイトのURL

電話での問い合わせが難しい方は……
次のファクス番号かeメールアドレスをご利用ください。
FAX(23)7701 □citypromotion@city.ichihara.lg.jp

市原市からのお知らせ

子育て・教育

親子でスナッグゴルフ(全2回)

10月25日(土)、26日(日)午前9時～正午・文化の森 スナッグゴルフの基礎を学び、ゲームを楽しむ 小学生と保護者先着10組 無料 10月5日(日)から窓口か電話で申し込む。

申込・問合せ 青少年会館 ☎(43)3651

いちほらファミリーサポートセンター 協力会員養成講座

11月14日(金)午前9時～午後3時 救急救命講習・基礎研修 子育て相互援助活動に興味のある人先着10人 無料 11月5日(水)までに電話で申し込む。活動など詳しくは市ウェブサイト(右のQRコード)をご覧ください。



会場・申込・問合せ 市社会福祉協議会(南国分寺台4-1-4)☎(24)0011

青少年会館

(1)書き初めに挑戦(全4回)

初回11月16日(日)から毎週日曜日午前9時～正午 小学4～6年生 先着20人 無料

(2)親子で凧を作って揚げよう(全2回)

11月22日(土)午前9時～正午、12月6日(土)午前9時～11時 小学生と保護者先着10組 300円

(1)・(2)共通事項

10月15日(水)から窓口か電話で申し込む。

会場・申込・問合せ 同所 ☎(43)3651

教育委員会定例会

10月23日(木)午前10時・市役所議会議棟 抽選10人 傍聴希望者は午前9時30分から9時45分まで受付

問合せ 教育総務課☎(23)9845

教育に関する事務の点検と評価の結果を公表

令和6年度の教育委員会の事務を点検・評価し、まとめた報告書を公表します。 閲覧場所=市役所情報公開コーナー、中央図書館、公民館、コミュニティセンター、市ウェブサイト
問合せ 教育総務課☎(23)9845

健康・福祉

ヨガ教室中級(全6回)

初回10月7日(火)午後1時～2時 60歳以上先着10人 無料 窓口か電話で申し込む。

会場・申込・問合せ アネッサ ☎(62)8601

健康体操教室2期(全5回)

初回10月21日(火)午前10時～11時30分 ストレッチや体幹を強化する運動など 60歳以上先着30人 無料 窓口か電話で申し込む。

会場・申込・問合せ なのはな館 ☎(92)1481

ステップエクササイズ教室(全4回)

初回11月5日(水)から毎週水曜日午後2時～3時30分 60歳以上先着15人 無料 10月5日(日)から窓口か電話で申し込む。

会場・申込・問合せ サンハート ☎(37)7100

大切ないのちを支えるゲートキーパー養成講座

11月28日(金)午後6時～7時30分 「気づく・つなぐ・支える～地域で守る子どもの心～」をテーマとした講座 先着30人 無料
11月7日(金)までに申込フォーム(右のQRコード)から申し込む。



会場・問合せ 保健センター ☎(23)1187

在宅介護教室

(1)10月23日(木)午後1時30分～3時・五井病院(五井5155) 福祉用具と介護保険の活用法 先着20人 無料
10月16日(木)までに電話で申し込む。
(2)10月23日(木)午後2時～4時・アネッサ アロマクラフトと椅子ヨガ 先

着15人 無料 10月20日(月)までに窓口か電話で申し込む。
申込・問合せ (1)市地域包括支援センターごい☎(25)5111、(2)市地域包括支援センターたいよう☎(63)4016

フレイルチェック講座

フレイル(虚弱状態)の兆候を早く発見するための栄養・運動・社会参加に関するチェックなどを行います。

(1)はじめてのフレイルチェック講座 11月6日(木)午後1時30分～3時45分 60歳以上先着15人

(2)2回目からのフレイルチェック講座 11月20日(木)午後1時30分～3時45分 はじめてのフレイルチェック講座を受けたことのある60歳以上先着15人

(1)・(2)共通事項

会場=なのはな館 費用=無料 (1)は10月27日(月)までに、(2)は11月10日(月)までに電話で申し込む。

申込・問合せ 保健センター ☎(23)1187

講演「障害は、『どこ』にある？」

11月7日(金)午後1時～4時30分・五井グランドホテル(五井5584-1) 無意識の偏見や思い込みへの気づき、新し

い視点を見つける 先着100人 無料 10月15日(水)までに、ファクスか市ウェブサイト(右のQRコード)から申し込む。



申込・問合せ 市原地域リハビリテーション広域支援センター ☎080(8050)2474、FAX(20)7313

送迎ボランティア養成講座

11月7日(金)午後1時30分～4時 安全運転の心得や活動者との交流など 普通自動車運転免許所持者 先着20人 無料 10月31日(金)までに電話かファクスで申し込む。

会場・申込・問合せ 市社会福祉協議会☎(20)3100、FAX(22)3031

文化・スポーツ

アコーディオンと一緒に「歌声広場」

10月30日(木)午後2時～3時30分 先着30人 無料 窓口か電話で申し込む。

会場・申込・問合せ なのはな館 ☎(92)1481

第5回更級日記千年紀文学賞 受賞作品決定

一般の部【小説】

大賞 シアーライン 青山 祐一郎(千葉県船橋市)

一般の部【エッセイ(紀行文を含む)】

大賞 冷凍庫のワカサギ 田村 奈実(埼玉県三郷市)

小中学生の部【短歌 テーマ「山」】

小学生 大賞

「山道で見つけた花にこっそりと名前をつけた秋の遠足」 田中 玲奈(東京都日野市 日野市立日野第六小学校4年:応募当時)

中学生 大賞

「里山よりすべり降りてきた夏風がアロハシャツ着た祖父の背ぬける」 横道 玄(山口県光市 山口大学教育学部附属光中学校2年:応募当時)

問合せ 中央図書館☎(23)4946

椎名誠選考委員長の講評

テーマと味わいのそれぞれ質感の異なる作品が並んで、本賞における短編小説の現代的なスタイルがここにしっかり揃ってきたような印象を受けました。



◀更級日記千年紀特設サイト(左のQRコード)で、大賞などの受賞作品を公開しています。

市文化祭を開催

「つなぐ文化、伝える伝統」をテーマとして、市民参加による舞台発表や作品の展示をします。



会場	行事名	日にち	時間	内容
市民会館	俳句大会	11月1日(土)	12:00～16:00	席題句会、事前投句の部と生徒による文芸コンクールの表彰
	茶会	11月9日(日)	10:00～14:30	立札席と茶室の2席を設け茶会を開催。茶花体験コーナーも設置
	民謡秋まつり	11月9日(日)	10:00～17:00	いちほらの秋を唄や踊りなどで演出
	音の輪さずな祭	11月9日(日)	13:00～16:00	音を楽しみ音でつながる新たな演奏スタイルの文化祭
五井会館	美術展	11月1日(土)～9日(日)	10:00～17:00 (9日は16:00まで)	美術会会員・一般公募の日本画・水墨・洋画・書・彫刻・工芸の展示
上総更級公園	盆栽展	11月1日(土)～3日(月・祝)	9:00～18:00 (3日は15:00まで)	まつば、しゅうほく、どうら、みもの、しゅうらんなどの盆栽を展示
八幡屋ふれあい広場	菊花展	11月1日(土)～23日(日・祝)	9:00～16:00	市菊の会会員と一般参加者による作品を展示

問合せ スポーツ・文化振興課☎(26)4557

文化・スポーツ

市原歴史博物館

(1)特別展開連スペシャル体験「和綴じの御朱印帳づくり」

10月13日(月・祝)、11月30日(日)午前10時～11時、午後1時30分～2時30分 各回先着20人 1回200円 当日午前8時30分から各回の整理券を博物館入口で配布。高校生以上は特別展の観覧券が必要。



(2)いちはら郷土学習講座

10月25日(土)午前10時～正午 「いちはらから出羽三山へ」先着70人 無料 当日9時30分から博物館受付で申し込む。
会場・申込・問合せ 同所 ☎(41)9344



令和7年度 日本語学習支援と文化理解を学ぶ講座in市原(全5回)

初回10月28日(火)から毎週火曜日午後1時～3時30分・オンライン(Zoom)(4回目のみ国分寺公民館)18歳以上の日本語学習支援活動を始

めたい人 無料 10月14日(火)までに申込フォーム(右のQRコード)から申し込む。



問合せ 県国際交流センター ☎043(297)0245

市民の日記念行事 夢の架け橋コンサート

11月2日(日)午後2時・市民会館大ホール 令和7年度の各種大会や音楽コンクールで活躍した市内の小中学校、高等学校の合唱部・吹奏楽部による演奏 入場無料(入場券必要)、就学前の子は入場不可、予約制限枚数1人4枚まで 窓口か電話、市民会館チケットセンターウェブサイトで申し込む。



申込・問合せ 市民会館チケットセンター ☎0570(043)043(午前9時～午後5時)

サンハート

(1)一文字書教室(全4回)

初回11月6日(木)から毎週木曜日午前10時～11時30分 60歳以上先着10人 500円

(2)絵手紙教室(秋季)(全2回)

11月11日(火)、18日(火)午前10時～正午 消しゴムハンコで年賀状づくり 60歳以上先着15人 1,200円

(1)は10月5日(日)から、(2)は10月9日(木)から窓口か電話で申し込む。

会場・申込・問合せ サンハート ☎(37)7100

帝京平成大学×帝京平成スポーツアカデミー公開講座

10月11日(土)午前10時30分～正午 「人が倒れた!すぐに救急車を!!～救急車の到着までにすべき事とは?!～」 無料 当日直接会場へ

会場・問合せ 帝京平成大学千葉キャンパス(うるいど南4-1) ☎(74)5511

いちはら生涯スポレクまつり

10月13日(月・祝)午前9時20分～午後0時30分・ゼットエー 武道場 ちびっこ相撲大会やポッチャ、フレイル予防体験など 無料 ちびっこ相撲大会は10月9日(木)までに電話かeメール(氏名、学年、性別、身長、電話番号を記載)で申し込む。その他は当日直接会場へ

申込・問合せ スポレクまつり事務局・鶴岡 ☎090(8685)7623、
✉mitsu-t.3312@outlook.jp

ゼットエー 武道場

(1)みんなでポッチャ交流体験会

11月3日(月・祝)午前9時～正午 先着96人 100円 3人1チームでの

参加も可 10月31日(金)までに申込フォーム(右のQRコード)から申し込む。



(2)ベンチプレス大会

11月16日(日)午前9時～午後6時 ウェイトトレーニング歴6カ月以上の高校生以上先着100人 3,000円 10月31日(金)までに大会ウェブサイト(右のQRコード)から申し込む。



会場・問合せ ゼットエー 武道場 ☎(41)9825

手ぶらdeゴルフ®

(1)10月26日(日)午前11時45分～午後4時30分・ゴルフ5カントリーオークピレッジ(国本767)、(2)11月2日(日)午前11時45分～午後4時30分・ザナショナルカントリー倶楽部千葉(寺谷666)、(3)11月3日(月・祝)午前11時45分～午後4時30分・かずさカントリークラブ(古敷谷975) コースでのプレー体験やクラブハウスでの昼食、入浴ゴルフ未経験者各日先着8人 3,500円 (1)は10月17日(金)まで、(2)・(3)は10月24日(金)までに市ウェブサイト(右のQRコード)から申し込む。



※手ぶらdeゴルフ®はよみうりスポーツ®の登録商標です。

問合せ 観光振興課 ☎(23)9755

オリジナルメーカー海づり公園

(1)オリジナルメーカー釣り大会

10月26日(日)午前6時～正午 高校生以上先着80人

(2)親子釣り教室

11月2日(日)午前7時30分～11時 小学生と保護者先着10組

(3)親子釣り大会

11月9日(日)午前6時～正午 小学生と保護者先着25組

(1)～(3)共通事項

費用=無料(入場料別途) 申込方法=(1)は10月1日(水)から、(2)・(3)は15日(水)から窓口か電話で申し込む。

会場・申込・問合せ 同所 ☎(21)0419

ゼットエー 武道場の臨時休館

10月27日(月)は、電気設備点検のため休館します。

問合せ 同所 ☎(41)9825

サンプラザフェスタ2025

(1)Goi寄席・三遊亭楽京独演会

11月1日(土)午前11時 先着60人 前売1,000円、当日1,500円(同所1階臨時受付で販売)

(2)iスベ・オートムコンサート

11月2日(日)午後2時 先着60人 無料 当日直接会場へ

(3)坂本冬休みものまねライブ

11月3日(月・祝)午後1時、午後5時

各回先着79人 5,000円(同所1階臨時受付で販売)

会場・問合せ サンプラザ市原 ☎(24)1151

東都大学公開講座「動きと姿勢の科学」

11月2日(日)午前11時～正午・東都大学幕張キャンパス1号館(千葉市美浜区ひび野1-1) 歩行や姿勢が体に与える影響を解説し、実践に生かす 先着120人 無料



10月30日(木)までに申込フォーム(右のQRコード)から申し込む。

問合せ 東都大学地域連携委員会 ☎043(273)1111

アルティエリ千葉 市民限定ホームゲーム特別招待

11月5日(水)午後7時試合開始、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日) 午後3時試合開始・千葉ポートアリーナ(千葉市中央区問屋町1-20) 市原市在住、在勤、在学の人各日抽選100人(1組2人まで) 無料 10月20日(月)までに申込フォーム(右のQRコード)から申し込む。



問合せ アルティエリ千葉 お問い合わせ窓口 ☎043(307)7741

「未来へつなぐ、地域の力」～市原市部活動地域移行シンポジウム～

「部活動地域移行推進ビジョン」を紹介し、地域クラブ活動の意義や可能性について理解を深めるためのシンポジウムを開催します。

日時 11月9日(日)午後2時～4時40分

会場 帝京平成大学千葉キャンパス(うるいど南4-1)

内容 実務者による講演、地域移行の課題と展望についてのパネルディスカッションなど

人数 先着200人

申込方法 11月5日(木)までに申込フォーム(右のQRコード)から申し込む。



問合せ シンポジウムについて=スポーツ・文化振興課 ☎(26)4557
学校での取り組みについて=指導課 ☎(23)9849

主な登壇者

羽生 直剛氏 (株)Ambition22 代表取締役。元ジェフユナイテッド市原・千葉所属プロサッカー選手。引退後は地域スポーツ振興や人材育成に取り組む。



馬場 宏輝氏 帝京平成大学健康医療スポーツ学部教授。市原市部活動の地域移行に係る検討会議会長。

作家・沢木耕太郎講演会

日時 11月6日(木)午後2時～3時30分

会場 weほーる

内容 「旅の不思議」をテーマとした講演

人数・費用 先着300人・無料

申込方法 10月1日(水)午前9時30分から窓口か電話、申込フォーム(右下のQRコード)で申し込む。



申込・問合せ 中央図書館 ☎(23)4946

いちピク フェスタ

ピクニックやスポーツ体験ができるイベントを開催します。

日時 11月8日(土)午前10時～午後3時

会場 ちはら台公園(ちはら台西3-3)

内容 キッチンカー、スポーツ体験、ステージ企画、ピク大会、工作ワークショップなど

費用 入場無料 ※体験・飲食は有料 詳しくはいちピクインスタグラム(右のQRコード)をご確認ください。



問合せ いちピク協議会・田中 ☎080(9364)4386

文化・スポーツ

ゴルフ場でノルディックウォーキング

11月10日(月)午前8時30分～11時30分・立野クラシック・ゴルフ倶楽部 先着100人 1,200円(ボールレンタルは別途300円) 申込フォーム(下のQRコード)で仮申し込みの上、10月27日(月)までに窓口で参加料を添えて申し込む。



申込・問合せ先 市スポーツ協会(能満1474-1)☎(42)7712

市原高滝湖マラソン

日時=令和8年1月10日(土)午前10時～ 種目・対象など=下表のとおり 申込方法=11月10日(月)までに専用ウェブサイト(右のQRコード)から申し込む。



種目	対象・費用
ハーフマラソン	高校生以上・4,500円
湖畔1周マラソン	高校生以上・3,800円
5km	高校生以上・3,500円
2.5km	小学4年～中学生・1,800円

問合せ先 市原高滝湖マラソン実行委員会☎(42)7712

暮らし・まちづくり

市営住宅の入居者を募集

募集住宅一覧・案内書・申込書の配布場所=住宅政策課、支所、市ウェブサイト(右のQRコードからダウンロード可) 申込方法=申込書に必要事項を書き、10月15日(水)消印有効)までに窓口か郵送で申し込む。申し込み多数の時は抽選。



申込・問合せ先 住宅政策課(〒290-8501)☎(23)9841

サンプラザ市原の臨時休館

10月18日(土)は定期清掃のため休館します。

問合せ先 同所☎(24)1151

行政相談委員の特設相談所

10月20日(月)・八幡公民館、27日(月)・三和コミュニティセンター いずれも午前10時～午後3時 国や特殊法人などに対する苦情、要望について相談。代理人の相談も可 無料 当日直接会場へ



問合せ先 広聴相談室☎(23)9808

憩の家の臨時休館

10月21日(火)から24日(金)は、設備点検のため休館します。

問合せ先 同所☎(36)2619

10月イチ押し登録会

10月21日(火)(1)午前9時30分～10時30分、(2)午前11時～正午、(3)午後1時～2時、(4)午後2時30分～3時30分・ウエルコミ(ウエルシア市原国分寺台店2階) (1)～(3)=[イチ押し]の制度説明・登録、(4)=団体内でイチ押しを普及したい人など団体向け 各回先着8人 無料 申込フォーム(右のQRコード)から申し込む。



問合せ先 地域連携推進室☎(23)9851

消費生活講座

10月22日(水)午後2時～3時30分・五井会館 インターネットトラブルの回避方法や、トラブルに巻き込まれたときの対処について知る 抽選30人 無料 10月10日(金)までに、窓口か任意の用紙に郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号を書き、郵送かファクス、eメールで申



し込む。

申込・問合せ先 消費生活センター(〒290-0081・五井中央西1-1-25) ☎(21)0844、FAX(21)0899、✉shouhi@city.ichihara.lg.jp

木造住宅耐震リフォームフェア・いちはら火災予防フェア

11月8日(土)午前10時～午後0時30分・アリオ市原サンシャインコート(屋外)(更級4-3-2) 住まいの耐震対策や火災予防のイベント、音楽隊の演奏、チーバくんととの記念撮影など 問合せ先 建築指導課☎(23)9091

選挙をきれいにする市民のつどい

11月8日(土)午後1時～3時・市民会館小ホール 落語家笑福亭学光氏による選挙についての講演、落語など先着400人 無料 当日直接会場へ 問合せ先 選挙管理委員会事務局☎(23)9817

移動式の車両スマホ教室

開催日=10月の平日(金曜日、22日(水)を除く) 時間=午前11時、午後1時、2時30分、4時から各回1時間 会場=月曜日:市役所第1庁舎、火曜日:中央図書館、水曜日:姉崎公民館、木曜日:辰巳公民館 人数=各回先着3人 無



料 開催日前日午後5時までに、電話で申し込む。 申込・問合せ先 スマサポ号予約窓口☎0800(111)9442(午前9時～午後5時)

市空き家まるごと相談窓口を開設

専門的知識や経験のある相談員が対応する、空き家の相続・売却・賃貸・管理などに関する無料相談窓口をオープンしました。空き家や持ち家の“これから”を気軽に相談してみませんか。窓口名称=市空き家まるごと相談窓口(あきまる相談) 対象=市民、市内に空き家を所有している人(相続見込みなども含む) 費用=無料 電話で相談=☎0120(500)674・平日午前9時～午後5時 オンライン予約=市ウェブサイト(右上のQRコード)から申し込む。 問合せ先 住宅政策課☎(23)9841



マイナンバーカード出張申請サポート

対象=市内に住居登録があり、マイナンバーカードを申請する人(他市に転出予定の人を除く) 当日直接会

場へ 日程・会場など詳しくは市ウェブサイト(右のQRコード)をご確認ください。 問合せ先 出張申請サポートコールセンター☎(67)1177



自然・環境・農

寄せ植え教室

10月17日(金)午前10時～11時・姉崎公園管理棟内 先着20人 500円 電話で申し込む。 申込・問合せ先 西部地区公園管理所☎(63)7368



上総更級公園

(1)寄せ植え教室 10月18日(土)午後1時30分～3時30分 先着10人 2,000円 電話で申し込む。(2)フラワーアレンジメント教室 10月25日(土)午後1時30分～3時30分 抽選15人 2,000円 10月7日(火)までに電話で申し込む。 会場・申込・問合せ先 上総更級公園☎(20)3555



市原湖畔美術館

市原湖畔美術館<Re-collection>展

市は、1995年に文化施設「市原市水と彫刻の丘」を設立し、2013年に市原湖畔美術館としてリニューアルオープンするまでの期間、700点以上の作品を収蔵してきました。本展では、そんなコレクションの中から選りすぐりの作品を多数公開。日本を代表する銅版画家・深沢幸雄氏を中心に、市にゆかりのある11人の作家たちの作品を展示します。

会期・休館日 10月11日(土)～11月16日(日)・月曜日(祝日の場合は翌平日) 料金 一般1,000円、大高生・65歳以上800円、中学生以下無料、障がい者手帳所持者とその介添者1人は無料 開館時間 平日午前10時～午後5時、土曜・祝前日午前9時30分～午後7時、日曜・祝日午前9時30分～午後6時 ※最終入館は閉館時間30分前まで

問合せ先 市原湖畔美術館☎(98)1525



秋のアートイベント開催のお知らせ!

のどかな南いちはらで体験できる ずてきな時間をぜひお楽しみください。

イベントの申込方法など詳しくはこちら▲



東京藝術大学リサーチプロジェクト&アート×防災ワークショップ(仮称)

防災グッズを生かしたワークショップなどを開催。

日時 11月1日(土)午前10時～午後3時

会場 旧内田小学校(島田20)

流れの中で描く、わたしの物語

世界的なアーティストの江上越さんのワークショップ。「流れ作業」の中で、参加者が協力して作品を制作。

日時 11月1日(土)午後1時～3時30分

会場 旧白鳥小学校(大久保520-1)

月出アートキャンプ2025「素時—そことここと—」

東京藝術大学大学院の若手アーティスト5人が、映像・絵画・インスタレーションなどを発表。

日時 11月1日(土)～30日(日)のうち土・日・祝・振替休日 午前11時～午後5時

会場 月出工舎(月出1045)

問合せ先 芸術祭推進室☎(50)0565

お知らせ・募集

寄付のお知らせ

社会福祉のために=キャボットジャパン株式会社 千葉工場 善意ありがとうございます。

問合せ 保健福祉課☎(23)9768

休日結婚相談会

10月26日(日)午前9時～午後4時(相談時間=約25分) (1)結婚に関する相談、(2)結婚相手の紹介など 対象=18歳以上の市内在住か在勤の男性と18歳以上の女性 人数=(1)新規相談者先着6人、(2)結婚相談登録者先着5人 費用=無料 申込方法=10月24日(金)までに、市ウェブサイト(右のQRコード)から申し込む。



会場・問合せ 広聴相談室 ☎(23)9706

戦没者追悼式

11月6日(木)午前10時～11時30分・市民会館 参列希望者先着10人 無料 10月10日(金)までに電話で申し込む。

申込・問合せ 保健福祉課 ☎(23)9768

婚活inコンビナート 恋の化学反応

11月29日(土)午後1時30分～午後5時 ブリック&ウッドクラブ(山口563-1) 市原市臨海部工場連絡会五井支部会員企業の男性とのお見合いパーティー 20歳以上の女性抽選30人(住所・勤務場所の制限なし) 2,000円 10月31日(金)までに、申込書(市ウェブサイトからダウンロード可)に必要事項を書き、独身証明書、写真付き身分証(運転免許証など)のコピーを郵送する。詳しくは同ウェブサイト(上のQRコード)をご覧ください。



申込・問合せ 丸善石油化学(株)千葉工場総務課(〒290-8503・五井南海岸3)☎080(1339)4721

八幡総合市民センターの愛称が「やわたパレット」に決定!

市原支所や八幡公民館などの公共施設を集約し、新たな複合施設として、令和8年3月2日にオープン予定の「八幡総合市民センター」について、多くの皆さまに愛着を持っていただき、親しみを感じてもらえる施設となるよう愛称を募集し、「やわたパレット」に決

定しました。
問合せ 公共資産マネジメント課 ☎(23)7007

難病療養者見舞金の申請を

対象=10月1日現在で1年以上住民登録があり、千葉県から受給者証の交付を受けている人 申請期限=令和8年1月31日 詳しくは市ウェブサイト(右のQRコード)をご覧ください。



問合せ 保健福祉課☎(23)9768

会計年度任用職員を募集

(1)交通指導員

職務内容=幼稚園、保育所(園)、小中学校などで開催する交通安全教室の指導、交通安全業務全般 人数=1人 受験資格=保育士か教員免許を有する、または警察勤務経験がある人、普通自動車免許保有者 任用期間=12月1日～令和8年3月31日 勤務条件=時給:1,555円～1,604円 勤務時間:午前9時～午後4時 勤務日数 週5日(年に2～3回程度土日の出勤あり)



(2)保健師

職務内容=母子保健事業にかかる付随事務と保健指導 人数=1人

受験資格=保健師資格を有する 任用期間=令和8年1月1日から3月31日 勤務条件=時給:1,682円～1,696円 勤務時間:午前8時30分～午後5時 勤務日数=週5日

(1)・(2)共通事項

申込方法=会計年度任用職員任用申請書(市ウェブサイトからダウンロード可)を書き、10月14日(火)までに窓口か郵送で申し込む。その他=(1)は作文「交通安全について私の考えること」(800文字以内)を添える。

申込・問合せ (1)地域連携推進課(〒290-8501)☎(23)9801、(2)子育てネウボラセンター(〒290-0050・更級5-1-18)☎(23)1215

計画などへの意見を募集

計画などの名称=下表のとおり

計画などの名称
提出・問合せ
(1)(仮称)いちほら健伴まちづくりプラン(第2次)骨子案
保健センター(〒290-8502・更級5-1-27) ☎(23)1187、FAX(23)1295、 ☐hoken-center@city.ichihara.lg.jp
(2)市原市総合計画【基本計画】素案
総合計画推進課(〒290-8501) ☎(23)9820、FAX(21)1720、 ☐soukei@city.ichihara.lg.jp

閲覧期間=(1)10月23日(木)まで、(2)10月31日(金)まで 閲覧場所=各問合せ先

窓口、支所、市ウェブサイトなど 条件=次のいずれかに該当する人 ①市内在住・在勤・在学者 ②市内に事業所などがある個人・法人・団体 ③案に利害関係がある個人・法人・団体 提出方法=任意の用紙に意見と住所、氏名または名称と代表者、電話番号、条件のいずれに該当するかを書く、または閲覧場所にある意見書(市ウェブサイトからダウンロード可)に必要事項を書き、閲覧期間内に窓口か郵送、ファクス、eメールで提出する。

総合計画審議会の委員を募集

任期=委嘱日から2年 内容=総合計画の策定や変更、推進などに関わる重要な事項の調査と審議 条件=次の条件を全て満たす人 (1)市内在住・在勤・在学で令和7年12月27日時点で18歳以上 (2)本市の公務に関わっていない (3)平日開催する年3回程度の会議に出席できる (4)本市の附属機関などの委員を4職以上兼務していない 人数=2人程度 報酬=会議出席ごとに9,000円 申込方法=総合計画推進課にある申込書(市ウェブサイトからダウンロード可)に必要事項を書き、10月31日(金)までに窓口か郵送、eメ



ールで申し込む。面接を実施予定(対面)。

申込・問合せ 総合計画推進課(〒290-8501)☎(23)9820、☐soukei@city.ichihara.lg.jp

自治宝くじの助成金をコミュニティづくりに活用

自治宝くじの売上金の一部は、社会貢献広報事業としてコミュニティ助成金に使われています。今年度は五井地区の岩崎町会がこの助成金を活用し、会議テーブルの他町会活動備品を購入しました。



問合せ 地域連携推進課 ☎(23)9767

10月1日は市民の日

市では、昭和42年に南総町と加茂村が加わり、現在の市の形となった10月1日を市民の日と定めています。この日を記念して、多くの市民の皆さまに『ふるさと市原』への愛着と誇りを感じてもらえるよう、各種行事を実施します。行事については市ウェブサイトをご覧ください。

問合せ 総務課☎(23)9822

周辺自治体とのプロモーション連携

袖ヶ浦市からののお知らせ 第4回「そでがうらまつり～アレワイサノサ～」

袖ヶ浦市を代表する一大イベント「そでがうらまつり～アレワイサノサ～」を開催します。今年は、より多くの人に楽しんでいただけるよう、メインの踊りを昼と夜の2部制で実施します。伝統的な「袖ヶ浦音頭」と、まつり用に氣志團に制作してもらったオリジナル楽曲「袖ヶ浦音頭II」に合わせて踊ります。飛び入り参加も大歓迎!「アレワイサノサ」の掛け声で、世代も地域も超えて、みんなと一緒に盛り上がりましょう!



特設ウェブサイト



特設Instagram

他にもグルメやワークショップ、ステージパフォーマンスに御興など、楽しい企画が盛りだくさんです!袖ヶ浦の魅力が詰まった1日を、ぜひお楽しみください。

日にち 10月11日(土)午前10時～午後8時30分 ※雨天・荒天時は10月12日(日)に順延します ※コンテンツにより終了時間が異なります

会場 袖ヶ浦市役所(袖ヶ浦市坂戸市場1-1)

内容 踊り(袖ヶ浦音頭・袖ヶ浦音頭II)、ステージパフォーマンス、伝統芸能(御興等)、飲食出店、企業PRブース、体験ブース、フワフワガウラ

問合せ そでがうらまつり実行委員会事務局(袖ヶ浦市商工観光課内)☎0438(62)3465

カレーパン日本一! お祝い企画

いちほらの「おいしい!」をプレゼント～クイズ&アンケート～

アンケートに回答したクイズ正解者の中から抽選で10名様にプレゼント! 「この街あの人この人」でご紹介した話題のお店からご提供いただきました!

プレゼント カレーパングランプリ®2025 グランドチャンピオンのお店 「クロワッサンファクトリー 五井店」 お買物券1,000円分(10名様) お買物券利用場所 クロワッサンファクトリー 五井店(五井西4-3-21)

クイズ&アンケートに回答 抽選 お買物券発送 PRESENT TICKET 対象店舗でお買い物をする

今月のクイズ 部活動の地域移行に伴い、指導者を育成するための市独自のプログラムは「ベースプログラム」と「●●別プログラム」?

(1)生徒 (2)競技 (3)地域

回答方法 右のQRコードから回答する。

問合せ シティプロモーション推進課☎(23)9821



※当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます。

回答はこちらから

回答期限

10/15(水)

先月のクイズの答え (3)12年

抽選 10名





会場・問合せ weほーる (〒290-0050・更級5-1-18) ☎(25)0125

10月開催の楽しいハロウィーンイベント！

ハッピー☆ハロウeーン！

日時 10月11日(土)・12日(日)・13日(月・祝)・18日(土)・19日(日)・26日(日)
午前10時～午後4時

内容 ハロウィーン工作や仮装グッズ作り、フォトスポットなどワクワクするイベントがいっぱい♪みんなで一緒に楽しもう！26日(日)は、アリオ市原とタッグを組んでハロウィーンを盛り上げる「仮装でGO！アリオ市原とweほーるのハロウィーンDAY」を開催！両方のイベントに参加してプレゼントをもらおう！

費用 無料

申込方法 当日直接会場へ

その他 詳しくはweほーるウェブサイト(右のQRコード)をご覧ください。



ピニャータでちびっこハロウィーン



ピニャータ

南米の子どものお祭りで使う、お菓子入りくす玉人形

日時 10月18日(土)(1)午後2時～2時30分、(2)午後2時30分～3時、(3)午後3時～3時30分、(4)午後3時30分～4時

内容 みんなで楽しくピニャータを割って、お菓子をゲットしよう！仮装して参加してね♪

対象・人数 3歳～就学前の子・各回先着10人(保護者同伴)

費用・申込方法 無料・当日午後1時から1階総合受付で整理券配布

その他 詳しくはweほーるウェブサイト(右のQRコード)をご覧ください。



「ピニャータでちびっこハロウィーン」と「ハッピーガーデンハロウィーンペイント」の詳細はこちらから▶



ハッピーガーデンハロウィーンペイント



日時 10月12日(日)、26日(日)午前10時～11時30分

内容 顔か手や足のどこか1カ所に、ハロウィーンモチーフのイラストを描いてもらおう

対象 3歳以上

費用 無料

申込方法 当日直接会場へ

その他 詳しくはweほーるウェブサイト(下のQRコード)をご覧ください。



子育て応援教室

全て事前予約制です。各教室の申込方法など、詳しくは市ウェブサイト(各QRコード)をご覧ください。

問合せ 子育てネウボラセンター(〒290-0050・更級5-1-18) ☎(23)1215

妊娠・出産

プレ親教室
(全2回)



対象 令和8年3月、4月に出産予定の初産婦と家族1人

日時 12月13日(土)午前10時～午後0時15分、令和8年1月10日(土)午前9時30分～正午

産後

産後の
ボディケア教室



対象 令和7年6月に生まれた子と母(保護者のみの参加も可能)

日時 11月20日(休)午前9時30分～11時30分

子育て

離乳食教室
(カミカミ期)



対象 令和7年1月に生まれた子と保護者(保護者のみの参加も可能)

日時 11月12日(水)午前10時～11時

楽しい主催行事が盛りだくさん

公民館・コミュニティセンター

公民館などのイベント情報

【申込開始は10月5日(日)午前8時30分】

- 申込方法 電話か窓口で各公民館・コミュニティセンターに申し込む (☑印のある行事は当日直接会場へ)。
- 表の見方
 行事 = 丸数字はシリーズの回数(例:④=全4回)
 日時 = シリーズが2回以上あるときは初回の日時のみ表示
 対象 = 年齢・学年の表記がないときは18歳以上の人が対象
 金額 = 1人分の目安の金額を総額で表示(材料費など)
 ☑印 = パス研修あり(金額は入場料など)

▼公民館

行事名 内容	日時	対象 人数	金額(円)
八幡公民館 ☎(41)1984			

おはなし広場 絵本の読み聞かせ	☑ 11/1(土)15(土) 10:00~10:40	小学生以下 (保護者同伴可)	無料
子育てプラス 3B体操	☑ 11/3(月・祝) 10:00~11:30	1歳~入園前の子 と保護者 先着8組	無料
筆ペン教室② 筆ペンで年賀状	11/6(木) 9:30~11:30	先着12人	無料
房総地理歴史散歩③ 天保水滸伝と大原幽学	11/14(金) 9:30~11:30	抽選30人 締切日10/11(土)	1,000
太巻ぎずし 秋の模様を巻く	11/16(日) 9:30~13:00	先着10人	1,800
薬膳料理 クリスマスに使える	11/24(月・休) 9:30~13:00	先着15人	1,500

八幡公民館文化祭
10/25(土)、26(日) 各日10:00~16:00

姉崎公民館 ☎(61)0124			
------------------------	--	--	--

子育てサロン 体育室で自由遊び	☑ 10/17(金) 10:30~11:30	就学前の子と 保護者	無料
手芸を愉しむ③ ボタンで飾るブローチ	11/4(火) 9:30~11:30	先着10人	1,500
書道に挑戦② 書き初め	11/29(土) 10:00~11:30	小学3年~中学生 先着10人	無料
クリスマスクッキー アイシングで飾り付け	11/30(日) 9:30~12:00	小学生と保護者 先着8組	1組 1,500

姉崎公民館文化祭
展示:10/6(月)~11/9(日)9:00~15:00
発表:11/9(日)9:00~15:00

行事名 内容	日時	対象 人数	金額(円)
有秋公民館 ☎(66)0121			
房総見聞録④ かずのみや 和宮と江戸・房総など	11/4(火) 9:30~11:30	先着24人	4,750 (70歳以上 3,750)
軽スポーツ(秋)④	11/5(水) 9:30~11:30	先着20人	無料
おはなし会 絵本の読み聞かせ	☑ 11/8(土) 10:00~10:30	1歳以上 (保護者同伴可) 先着20人	無料
違いのわかる珈琲②	11/10(月) 14:00~16:00	先着10人	1,500
古布で干支飾り③ 来年の干支(馬)	11/14(金) 9:30~11:30	抽選16人 締切日10/11(土)	1,500
フラワーアレンジ クリスマスリース	11/30(日) 9:30~11:30	先着10人 (小学生同伴可)	2,500

有秋フェスティバル
11/9(日)9:00~15:00

市津公民館 ☎(74)5516			
------------------------	--	--	--

子育てクラブ 運動会	☑ 10/11(土) 10:00~11:30	就学前の子と 保護者	無料
竹灯籠作り 午前の部	10/26(日) 10:00~11:30	先着15人	1,000
竹灯籠作り 午後の部	10/26(日) 13:30~15:00	先着15人	1,000
市津散歩(秋) ちはら台6.5km	11/1(土) 9:30~12:30	60歳以上 先着20人	無料
古布で干支作り③ 「春駒」作り	11/3(月・祝) 9:30~11:30	先着12人	2,000
スイーツクラブ(秋) サツマイモのお菓子	11/14(金) 9:00~12:00	抽選8人 締切日10/11(土)	1,200

2025市津公民館文化祭
10/19(日)10:00~15:00

南総公民館 ☎(92)0039			
------------------------	--	--	--

のびのびキッズ 千葉市動物公園に 行こう	☑ 10/18(土) 10:00~15:30	就学前の子と 保護者 先着35人	保護者 500
歴史講座豊臣兄弟③ 天下一の補佐役秀長	11/6(木) 9:30~11:30	先着60人	無料
絵手紙教室② たつこく 拓刻版画で年賀状	11/18(火) 13:30~15:30	先着8人	1,500
そば打ち体験教室 国産新そば粉	11/21(金) 9:30~13:30	抽選5人 締切日10/11(土)	1,500

南総市民文化祭
展示:10/26(日)~11/1(土)9:00~17:00
イベント:11/1(土)9:00~15:00



公民館の続きとコミュニティセンターは14,15ページに掲載しています▶

▼公民館

行事名 内容	日時	対象 人数	金額(円)
加茂公民館 ☎(98)0033			
ふるさと歴史物語 戸田地区の歴史	11/14(金) 9:30～11:30	先着20人	無料
薬膳料理 おせち料理	11/22(土) 9:30～12:30	先着16人	2,000
名作の旅 絵と言葉と音楽と	11/29(土) 13:30～15:00	先着30人	無料

加茂公民館まつり
11/2(日)8:30～16:00

五井公民館 ☎(22)2121			
------------------------	--	--	--

秋のおはなし会 おはなしの世界	10/25(土) 11:00～12:00	小学生以下 先着20人	無料
子育て会1・2・3 ミニ運動会	10/27(月) 10:00～11:30	入園前の子と 保護者 先着30組	無料
ウォーキング④ 最後はクオードの森	11/6(木) 10:00～11:30	先着30人	無料
親子太巻き寿司 小鳥の太巻き寿司	11/9(日) 13:30～15:30	小中学生と 保護者 先着8組	1組 1,800
子育て広場ほっと 読み聞かせなど	11/10(月) 10:00～11:30	入園前の子と 保護者 先着12組	無料
糸掛けアート 糸掛け曼茶羅「輪」	11/12(木) 9:30～12:00	先着10人	1,500
子育て会1・2・3 消防署見学	11/17(月) 10:00～11:30	入園前の子と 保護者 先着12組	無料
市原の歴史③ 市原市の古墳	11/18(火) 10:00～11:30	先着30人	無料
介護保険の基礎知識	11/19(水) 10:00～11:30	先着20人	無料

五井公民館文化祭
10/11(土)10:00～16:00、12(日)9:00～15:00

辰巳公民館 ☎(74)8521			
------------------------	--	--	--

親子で体力アップ 体づくりの方法を学ぶ	11/1(土) 10:00～12:00	小学生と保護者 先着15組	無料
楽しい手話体験教室③ 講談を聞いて手話も 学ぶ	11/7(金) 9:30～11:30	先着16人	無料
ワイヤークラフト講座 すてきなドア飾り	11/7(金) 13:30～15:30	先着16人	1,500
元気かい 楽しいカローリング	11/9(日) 10:00～12:00	65歳以上 先着30人	無料
子育てるん・はい 保育所の先生と遊ぼう	11/11(火) 10:30～11:30	1歳以下の乳幼児 と保護者 先着20人	無料
お話大好き 紙芝居や人形劇	11/15(土) 11:00～12:00	1歳以上 先着20人	無料

辰巳公民館 ☎(74)8521			
薬膳料理講座③ 食材の効能も学ぶ	11/26(水) 9:30～13:00	先着12人	3,000
歌謡教室(秋) 楽しく歌おう	11/27(木) 9:30～12:00	65歳以上 先着30人	無料

辰巳公民館文化祭
展示:10/18(土)、19(日)9:00～15:00
発表:10/19(日)9:00～15:00

国分寺公民館 ☎(24)1600			
-------------------------	--	--	--

日本文化体験・茶道 おもてなしの心	11/8(土) 10:00～12:00	小学3年生以上と 保護者先着5組 先着10人	1人 1,000
可愛いつまみ細工 江戸文化を体験	11/9(日) 9:30～12:00	小学4年生以上と 保護者先着5組 先着5人	1組 1,000
ぐりとぐらお話し会 おいしい木の美	11/15(土) 10:30～11:30	就学前の子と 保護者 先着30人	無料
親子ドローン体験 ゲーム感覚で操縦	11/29(土) 10:00～12:00	小学5年生以上と 保護者 先着15組	1組 500
ドローン体験教室 自由自在に操縦	11/29(土) 13:30～15:30	先着10人	500

国分寺公民館地域交流フェスタ
10/26(日)9:30～16:00

▼コミュニティセンター

行事名 内容	日時	対象 人数	金額(円)
菊間コミュニティセンター・保健福祉センター ☎(42)3424			
ママとマシュマロ ふれあい遊び	10/2(木)・9(木) 10:30～11:00	5～10カ月の子と 保護者	無料
みんなであそぼう ジャンボオセロ	10/2(木) 15:30～16:00	中学生以下 (就学前の子は 保護者同伴)	無料
ケロケロクラブ 歌・手遊び・体操	10/3(金)・8(木) 10:30～11:00	就学前の子と 保護者	無料
チャレンジ広場 季節の製作	10/5(日) 10:30～11:00	中学生以下 (就学前の子は 保護者同伴) 先着8人	無料
英語であそぼ 英語の歌や遊び	10/7(火)・21(火) 10:30～11:00	就学前の子と 保護者	無料
子どもの健康相談室 栄養士による相談	10/9(木) 11:10～12:00	就学前の子と 保護者	無料
あつまれキッズ カードゲーム	10/9(木) 15:30～16:00	中学生以下 (就学前の子は 保護者同伴)	無料
おもちゃ広場 遊びと貸し出し	10/11(土) 10:00～11:30	就学前の子と 保護者	無料

行事名 内容	日時	対象 人数	金額(円)
菊間コミュニティセンター・保健福祉センター ☎(42)3424			
おはなし会 読み聞かせなど	10/14(火) 10:30～11:00	就学前の子と 保護者	無料
チャレンジピック 缶詰み競争	10/16(木) 15:30～16:00	中学生以下 (就学前の子は 保護者同伴)	無料
ママ&ベビーヨガ 産後の心と体のケア	10/23(木) 10:00～11:00	5カ月～1歳の子 と保護者 抽選12組 締切日10/12(日)	無料
親子パン作り教室 リボンパンを作ろう	10/25(土) 9:30～12:00	小学生と保護者 抽選8組 締切日10/12(日)	1組 1,000
おとなチャレンジ 玉入れなどミニ運動会	10/31(金) 9:30～12:30	60歳以上 抽選20人 締切日10/12(日)	100
むかし遊び 竹馬・けん玉など	11/1(土) 13:10～14:40	中学生以下 (就学前の子は 保護者同伴)	無料
かぎ針で編み物② 細編みで帽子を編む	11/4(火) 9:30～12:00	身体障がい者手帳 所持者が60歳以上 抽選10人 締切日10/12(日)	100
着物を楽しむ⑥ お太鼓の結び方	11/6(木) 10:00～12:00	抽選6人 締切日10/12(日)	200
菊間歴史さんぽ② 菊間の古代について 講義と歩いて巡る	11/25(火) 9:30～12:00	60歳以上 抽選15人 締切日10/12(日)	100

菊間コミュニティ・福祉センターまつり
11/16(日)9:00～15:00

千種コミュニティセンター ☎(26)1515			
-------------------------------	--	--	--

千種ふれあい公園ヨガ 子どもから大人まで	11/8(土) 10:00～11:00	5歳以上(小学生以 下は保護者同伴) 先着10人	無料
なつメロを歌う 昔懐かしの流行歌	11/8(土) 14:00～16:00	60歳以上 抽選30人 締切日10/12(日)	無料
手編み教室② 小さなあみぐるみ	11/9(日) 13:00～15:30	抽選6人 締切日10/12(日)	1,200 (1本針を お持ちの人は 100)
ベビーマッサージ ママもリフレッシュ	11/13(木) 10:00～11:00	3カ月～12カ月の 子と保護者 先着6組	無料
シニア健康体操 楽しく体力作り	11/13(木) 14:00～15:30	60歳以上 抽選18人 締切日10/12(日)	無料
田舎そば打ち体験 旬の新そばを食す!	11/23(日・祝) 9:00～14:00	抽選6人 締切日10/12(日)	2,000
千種の歴史散歩 二子塚古墳や神社	11/27(木) 9:00～12:00	抽選15人 締切日10/12(日)	無料
千種歌声サロン 合唱・クイズなど	11/27(木) 14:00～16:00	60歳以上 抽選30人 締切日10/12(日)	無料

千種フェスティバル
11/2(日)10:00～15:00

行事名 内容	日時	対象 人数	金額(円)
三和コミュニティセンター ☎(36)4922			
体育館市民開放デー 無料開放	10/12(日) 10:00～17:00	先着14組 (18歳以下は 保護者同伴)	無料
たのしく歌おう(秋) アコーディオンで	10/17(金) 14:00～15:30	先着30人	無料
ユニカール体験教室 基礎を学び楽しむ	11/9(日) 10:00～12:00	抽選24人 締切日10/12(日)	無料
竹炭作り 身近な物を再利用	11/13(木) 9:30～12:00	抽選10人 締切日10/12(日)	500
パソコン教室② 住所録と年賀状	11/14(金) 10:00～12:00	抽選10人 締切日10/12(日)	200
ポッチャ体験教室 基礎を学び楽しむ	11/16(日) 10:00～12:00	抽選24人 締切日10/12(日)	無料
飾り切り教室 ウイナーソーセー ジが変身	11/22(土) 10:00～12:00	小学生と保護者 先着7組	無料

三和コミュニティセンターまつり
10/19(日)9:30～15:30

ちはら台コミュニティセンター ☎(50)2312			
---------------------------------	--	--	--

いきいきちはら倶楽部 エンディングノート	11/11(火) 10:00～11:30	先着20人	無料
ちはら健康倶楽部 ちはら散歩・秋	11/14(金) 9:00～12:00	周りのペースに合 わせて3時間歩け る人(約6.5km) 抽選20人 締切日10/11(土)	無料
てづくりちはら クリスマスリース	11/25(火) 10:00～12:00	抽選15人 締切日10/11(土)	3,300

ちはら台文化祭
11/2(日)10:00～14:00

戸田コミュニティセンター ☎(95)6622			
-------------------------------	--	--	--

みんなで歌おう 元気よく、楽しく	10/17(金)・30(木)・ 11/9(日) 14:00～16:00	各日先着60人	無料
法律相談 弁護士への相談	10/22(水) 13:00～15:00	先着4組	無料
戸田たんぼ教室 ハロウィーン親子体操	10/27(月) 10:30～11:30	就学前の子と 保護者 先着8組	無料
アレンジフラワー スワッグ(壁飾り)	10/29(水) 13:30～15:00	先着8人	2,000
歴史散策フェリーで② 三浦半島と城ヶ島	10/31(金) 9:30～11:30	抽選40人 締切日10/11(土)	6,500

戸田コミュニティセンターまつり
10/26(日)9:00～15:30

休館日のお知らせ			
-----------------	--	--	--

公民館の休館日
五井=10/6(月)、市津=10/31(金)、有秋=11/3(月・祝)
コミュニティセンターの休館日
菊間=10/12(日)、千種=11/1(土)、三和=11/11(火)

みんなをつなぐ 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員とは、地域住民の悩みなどの相談に応じ、行政などの適切な支援につなげる福祉のボランティアです。日本全国に存在し、市内では12の地区に分かれて活動を行っています。

地域を支えて
くださる皆さんの
存在が誇りです！



市原市長
小出 譲治

民生委員・児童委員とは？

民生委員・児童委員は法律に基づいて厚生労働大臣から委嘱を受け、非常勤の地方公務員として活動しています。任期は3年で、特別な資格は必要なく、市内に住み地域や福祉活動、ボランティア活動に熱意がある人などが地域の推薦を受けて選ばれています。民生委員・児童委員の中には、子育ての相談など、児童福祉に関するサポートを専門に行う主任児童委員という役割を持つ人もいます。

地域をつなぐ活動に参加する人たち

民生委員・児童委員は「スーパーマン」なんです！

私たちは住民の皆さんを「見守り・把握し・つなぐ」、言わば、その地域に特化したスーパーマンです。私の担当している地区では子どもから高齢者までを幅広く見守る「環境パトロール」や、福祉の課題となっている軽度の認知症を患う人に関する相談・支援などを行っています。また、相続などの相談を受ければ、適切な機関につなぐ手伝いもします。皆さんの悩みを身近な場所で早く解決できるよう、これからも日々取り組んでいきます。



人情と信頼でつなぐ
まちのスーパーマン

市原市民生委員児童委員協議会 会長

ときた みつお
時田 光夫さん

民生委員・児童委員として活動を始めて27年目(9期)。市原地区を担当

「笑顔と傾聴」を常に心掛けています

主な活動は児童福祉に関するもので、学校などと連携して行っています。また、民生委員として高齢者の支援や地域の集まりに参加することも。年々変わっていく児童や家庭の悩みにしっかり向き合い、相手が話しやすいよう笑顔と傾聴を心掛けて活動しています。



親子に寄り添う
子育て支援のパートナー

主任児童委員

ながた じゅんこ
永田 純子さん

主任児童委員として活動を始めて24年目(8期)。辰巳台地区を担当

具体的な活動内容

民生委員・児童委員は一人一人担当する地区が決まっており、訪問活動やあいさつ運動など、さまざまな活動を行っています。

訪問活動

高齢者や障がいを持つ人などの家へ定期的に訪問し、健康状況の確認や悩みの相談を聞くなど、安心安全に生活できているか見守る活動。法に基づく「守秘義務」があるため、安心して相談できます。

訪問を希望する際は保健福祉課までお問い合わせください。

訪問活動は1カ月に1度のペースで行っており、現在は高齢者世帯を中心に巡回しています。仕事や子育ての合間に楽しみながら交流を行っています。

安心を支えるまちの相談窓口

民生委員・児童委員

むらこし あきひと
村越 昭仁さん

民生委員・児童委員として活動を始めて3年目(1期)。ちはら台地区を担当



無理しないでください！

いつも助かります！

あいさつ運動

登下校時に子どもたちが交通事故や犯罪に巻き込まれることを防ぐため、通学路に立ち、見守り・声掛け・パトロールなどを行う活動。



その他の活動

地域の居場所や仲間づくりのための「サロン」事業の運営、地域の情報を共有する月1回の「定例会」の開催、防災訓練や地域パトロールの実施など。



もっと詳しく知るには

千葉県民生委員児童委員協議会公式ウェブサイトでは、民生委員・児童委員のさまざまな情報を発信しています。自分の住んでいる地域でどのような活動が行われているか、この機会にぜひご確認ください。

主な発信内容

- 詳しい活動内容
- 選ばれるための条件
- 市原市を含めた千葉県内の活動実績



公式ウェブサイト

民生委員・児童委員として一緒に活躍しませんか？

民生委員・児童委員の活動に興味がある人は保健福祉課までお気軽にお問い合わせください。「やってみようかな」「あの人が良いのでは」など、皆さんの声をお待ちしています。



問合せ 保健福祉課 ☎(23)9768



リチウムイオン電池からの発火にご注意を!

リチウムイオン電池は、小型で大容量、繰り返し使用が可能などの利点から、スマートフォンや、モバイルバッテリー、携帯型扇風機、ワイヤレスイヤホンなど、多くの身近な製品に使われています。しかし、一方で「充電中のモバイルバッテリーから発火した」「携帯型扇風機を使用していたら破裂した」など、火災につながる事故も頻発しています。

事故は充電中に多く発生していますが、日の当たる場所・高温になる場所(例えば車のダッシュボードなど)に放置した、地面に落として衝撃を与えた、水没させてしまったなどの出来事でも、発火や破裂が起きやすくなります。

製品を購入するときは、電気用品安全法のPSEマ

ークがついていることを確認し、以下のことに注意して使用しましょう。

- 1 充電器は必ず正規品を使用し、周りに燃えやすいものを置かない、充電中は留守にしない
- 2 熱のこもりやすい場所での使用、放置は避ける
- 3 製品に衝撃を与えたり、分解したりしない
- 4 膨らみや変形、発熱があるときは使用を中止する
廃棄するときは、市の月1回の燃やさないごみの日に有害ごみとして出すか、(一社)JBRCの協力店(ホームセンター、電気店など)のリサイクルボックスに入れましょう。

困ったら焦らず、まず相談

問合せ 消費生活センター ☎(21)0999

いちはらで働く

BALANCE Work Like Life VOLUME 08

INTERVIEW 市原湖畔美術館 Mさん

気になること、作品の見方、なんでもお声掛けください!

いちはらで自分らしく働く・暮らす皆さんのリアルを、「note」という情報配信サービスでお届けしています。

湖のほとりに建つ市原湖畔美術館。魅力的な展示だけでなく、非日常を感じられる風景のファンも多く、市内外からたくさんの方が訪れます。

「里山の地に足でしっかり立ち、眼は広く世界を眺める」をこころざしとして、地域に根差した活動を続ける市原湖畔美術館で、企画展やイベント、ワークショップの企画・広報、地域の会議への参加などあらゆる業務に携わる「美術館の顔」Mさんのお話を聞きました。

音楽が盛んな街、札幌で文化芸術と共に育ったMさんが市原湖畔美術館で働くことを選んだきっかけとは?ぜひ「note」をご覧ください。



- 1 高滝湖のほとりに建つ市原湖畔美術館
- 2 学生時代は障がいのある人に音楽を届けるプロジェクトにも参加
- 3 作品解説をしている様子。定期的にガイドツアーなどを実施



記事の続きはこちら! 市原市公式note

問合せ シティプロモーション推進課 ☎(23)9821

令和7年度いちミラビジネスコンテストへのビジネスプランを募集します

市では、「令和7年度いちはら未来創造プログラム(いちミラ)ビジネスコンテスト」の開催に伴い、11月13日(休)までビジネスプランを募集しています。

ビジネスプランを応募し、書類審査を通過すると最終審査へと進み、令和8年2月14日(土)の最終審査ではプレゼンテーション発表による選考が行われます。入賞者には賞金が贈呈されるほか、最終審査当日はビジネスプレーヤー同士の交流会も開催されます。

産業支援センターでは、本コンテストへ応募したい人を対象に、応募に必要な準備を専門家とともに支援するほか、書類審査通過後は最終審査当日のプレゼンテーション内容へのアドバイスなど、さまざまな支援を行っています。

支援を利用した人の声

養老渓谷温泉郷でアウトドアサウナ施設を運営 **CHILL VALLEY YOLO**

前田祐司さん



「さまざまな角度から専門家の支援を受け、ビジネス展開に向けた意見交換をしていただきました。自分では気づけなかった視点を獲得することができ、大変参考にになりました」

応募方法など詳しくはこちら! 市ウェブサイト



問合せ 募集について=商工業振興課☎(23)9870、支援について=産業支援センター ☎(63)3790

景観 いちはらの 100選



未来に咲け
場所 作者 丸山 礼人さん
上総更級公園

作者コメント すすまじい勢いのよさこいが終わり、静かにゆっくりと時が流れる中、一つの大きな花火が上がった光景は、今でも心に焼き付いている。



動画を公開中!

問合せ 都市計画課☎(23)9838

無料市民相談

直 = 当日直接会場へ 予 = 事前予約制

相談名	相談日時※祝日を除く
一般相談	直 月～金曜日 9:00～16:00
法律相談	予 火・木曜日 9:30～15:30 ※ 第1・3木曜日は休み 毎月最終相談日 14:00～19:00
人権こまりと相談	直 10/27(月)、11/10(月) 10:00～15:00
行政相談	直 10/15(水)、11/19(水) 10:00～15:00
不動産相談	予 10/10(金)、11/14(金) 10:00～15:00
税務(国税)相談	予 10/17(金)、11/21(金) 10:00～15:00
許認可・相続・不動産登記相談	予 10/8(水)、11/12(水) 10:00～15:00
交通事故相談	直 10/24(金)、11/28(金) 9:00～16:00
結婚相談(事前登録制)	火曜日 9:00～17:00 金曜日 9:00～16:00 ※ 11/21(金)は休み

その他 事前予約は、相談日前週の月曜日(祝日の場合は翌日)午前9時から。調停中・裁判中の相談は不可

会場・予約・問合せ 広聴相談室 ☎(23)9808

